

厚生労働省科学研究費補助金「難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業）」

## 重症多形滲出性紅斑に関する調査研究

重症薬疹を含む  
多形紅斑を主症状とする  
疾患の研究を行っています



[トップページ](#) [薬疹について](#) [重症薬疹の解説](#) [診断基準](#) [リンク](#) [調査研究機関](#)

## はじめに

- 「重症多形滲出性紅斑に関する調査研究」のホームページをご覧になって頂きまして、誠にありがとうございます。  
本研究では多形紅斑を出現する様々な病気や多形紅斑を主症状とする重症の薬疹を対象として、その機序を解明し、治療法を確立することを使命としております。このホームページを用いて、患者さんや医療従事者へ正しい医療情報を提供したいと考えております。

本調査研究を推進させて、患者さんの治療に取り組んでいきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

杏林大学医学部皮膚科学教室  
研究代表者 塩原哲夫



重症薬疹の解説



診断基準

研究代表者  
塩原哲夫

〒181-8611  
東京都三鷹市新川6-20-2  
杏林大学医学部皮膚科学教室

## お知らせ

## 1. 重症薬疹における長期予後調査について

重症薬疹を含む重症多形滲出性紅斑の回復後にどのような続発性・後遺症が起こるかについては、未だ検証がなされていません。このため、現在、重症薬疹にて調査研究機関の施設に入院された患者さんに対して、予後調査を行わせて頂いております。調査方法は各調査研究機関の施設から郵送にて調査票を送付させて頂き、返信して頂くものです。

この調査において、調査票に記載するかどうかは患者さんご本人の意志により決めて頂きます。決して強制するものではありません。返信されなかった場合でも不利益を受けることはありません。患者さんのご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

以下終了しています。

## \* 薬剤性過敏症候群の臨床疫学調査について

重症薬疹の1つである薬剤性過敏症候群については、発症頻度、年齢、原因薬剤など不明な部

[RETURN TO TOP](#)

SJS/TENと  
眼障害

特徴的な  
眼所見

治療方法  
について

最新の  
研究紹介

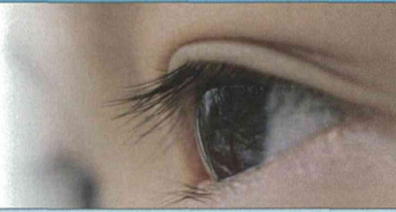
医療費  
助成制度

著書  
・論文

### ■ 重篤な眼後遺症を防ぐために、眼科医との連携を

眼合併症を伴うSJS/TENでは、発症初期の眼科的治療が視力予後に影響します。上皮欠損や偽膜の有無については眼科専門医でなければ判断が困難です。

初診時に結膜充血を伴う場合や、眼痛などの症状がある場合には、眼合併症を伴う可能性がありますので、なるべく早く眼科医へご紹介ください。



### ■ 更新履歴

2015年2月6日 医療従事者向けサイトをオープンしました。

重篤副作用疾患別  
対応マニュアル



リンク集



### ■ SJS/TENとは？

Stevens-Johnson症候群 (SJS)、その重症型である中毒性表皮壊死融解症 (TEN) は、突然の高熱に誘って全身の皮膚・粘膜にびらんや水疱を生ずる急性の全身性皮膚粘膜疾患です。何らかの薬剤投与を契機に発症することが多いため、重篤な薬剤副作用、すなわち「重症薬疹」として位置づけられています。発症機序が不明であり、専門医であっても診断が難しいこと、可能な限りの治療を行ってもなおお命予後不良場合があります。

致死率が高いため急性期には全身管理が主体となりますが、救命してもしばしば高度の視力障害とドライアイを後遺症となり、社会復帰が極めて困難となります (下図)。



新規の発症は人口100万人あたり数人/年と、発症頻度が極めて低い稀少疾患であり、急性期の診断および治療経験を有する医師は多くありません。しかし眼後遺症をきたした場合には、視力障害及びドライアイが生産続く後遺症となります。

本WEBは、SJS/TENに伴う眼後遺症の予後向上と患者支援を目的に診断、治療、社会保障制度について解説しています。

### ■ 免責について

SJSとTENと紛らわしい疾患は多くあり、経験のある医師でもあって診断が困難なことが少なくありません。また患者の年齢、合併症、全身状態によっても治療に対する反応は異なります。診断と治療方針は主治医が判断するものであり、本WEBに記載した内容が実施されたことの予後について、WEB記載者が責任をもつことはできません。また、本WEBに記載した内容が実施されないことで、実際の診療にあたる医師の責任を問う根拠にはならないことをご了承ください。

### ■ 著作権について

本WEBサイトは厚生労働省 難治性疾患等克服研究事業「患者支援に基づくSJS/TEN後遺症の発症予防と治療法の確立」および「重症多形滲出性紅斑に関する調査研究」により作成されたものであり、オーグーメイド医療の実現化プログラム「感胃業による重症薬疹発症に関わる遺伝素因の同定ならびに病態の解明」の協力を得ている。その全部または一部を無断で転用することを禁ず。

著作権所有者 外園千恵・上田真由美  
京都府立医科大学 眼科学教室



▶ SJS/TENと眼障害

- ▶ 特徴的な眼所見
  - ▶ 急性期
  - ▶ 慢性期

▶ 治療方法について

- ▶ 急性期
- ▶ 亜急性期
- ▶ 慢性期
- ▶ コンタクトレンズ

▶ 最新の研究紹介

- ▶ 医療費助成制度
- ▶ 業績・文献
- ▶ SJS/TENに関するお問い合わせ・症例登録



## (/index.html)

[TOP \(/index.html\)](/index.html)

[新着情報 \(/news.html\)](/news.html)

[SJSについて \(/3.SJS  
/SJS\\_index.html\)](/3.SJS/SJS_index.html)

[社会保障制度について  
\(/4.social  
security/SS\\_index.html\)](/4.social security/SS_index.html)

[SJS患者会について  
\(/5.SJSFoundation  
/SJSF\\_index.html\)](/5.SJSFoundation/SJSF_index.html)

[励ます会について  
\(/6.encourage  
/encourage.html\)](/6.encourage/encourage.html)

[掲示板 \(/7.bbs  
/bbs\\_index.html\)](/7.bbs/bbs_index.html)

[リンク \(/8.link/link.html\)](/8.link/link.html)

[お問い合わせ  
\(/9.contact  
/contact.html\)](/9.contact/contact.html)

# SJS患者会

### 更新履歴

2014/07/08

- ・平成26年度杏林大学公開講演会  
「新たに展開した薬疹の世界」のお知らせ追加

2013/12/04

- ・お知らせ追加

2013/08/30

- ・活動記録追加

2013/01/07

### ブログ開設しました

<http://sjsten.exblog.jp/> (<http://sjsten.exblog.jp/>)

当患者会活動記録に記載してない

発言や著作物はSJS患者会とは一切関係ありません



## (/index.html)

TOP (/index.html)

新着情報 (/news.html)

SJSについて (/3.SJS  
/SJS\_index.html)

社会保障制度について  
(/4.social  
security/SS\_index.html)

SJS患者会について  
(/5.SJSFoundation  
/SJSF\_index.html)

励ます会について  
(/6.encourage  
/encourage.html)

掲示板 (/7.bbs  
/bbs\_index.html)

リンク (/8.link/link.html)

お問い合わせ  
(/9.contact  
/contact.html)

### 公共機関

---

- 医薬品医療機器総合機構 (<http://www.pmda.go.jp/>)
- 国立医薬品食品衛生研究所医薬安全科学部 (<http://www.nihs.go.jp/mss/index.html>)
- 厚生労働省 (<http://www.mhlw.go.jp/>)
- 特定非営利活動法人 再生医療支援機構 (<http://www.saiseiryo.or.jp/>)

### 病院・大学

---

- 厚生労働省薬疹班研究医療機関 (../Dermatologist.pdf)
- 慶応大学眼科教室 (<http://www.keio-eye.net/>)
- 京都府立医大病院眼科 (<http://www.ganka.gr.jp/>)
- 東京歯科大学市川総合病院眼科 (<http://www.tdc-eye.com/index.html>)
- 代官アイクリニック ([http://www.shinnikai.com/daikan\\_eye.html](http://www.shinnikai.com/daikan_eye.html))

### その他

---

- 京都ファミリーハウス (<http://www.geocities.jp/house00581/>)
- SJS・TEN eyeステーブンス・ジョンソン症候群／中毒性表皮壊死症 情報サイト (<http://eye.sjs-ten.jp>)

## 重症薬疹について調査研究、治療を行っている医療機関

(順不同)

### <皮膚科>

- ◆ 杏林大学医学部皮膚科学教室
- ◆ 愛媛大学大学院医学研究科感覚皮膚医学
- ◆ 昭和大学医学部皮膚科学教室
- ◆ 横浜市立大学大学院医学研究科環境免疫病態皮膚科学教室
- ◆ 島根大学医学部皮膚科学教室
- ◆ 奈良県立医科大学医学部皮膚科学教室
- ◆ 京都大学大学院医学系研究科皮膚科学教室
- ◆ 大阪大学大学院医学研究科皮膚科学教室
- ◆ 市立島田市民病院皮膚科
- ◆ 慶應義塾大学医学部皮膚科学教室
- ◆ 北海道大学大学院医学研究科感覚器病学講座皮膚科学分野

### <眼科>

- ◆ 京都府立医科大学大学院医学研究科視覚機能再生外科学教室

[ V ]

研究成果の刊行物一覧表

## 論 文

\*印：巻末別刷りあり・太字著者：研究代表者（分担者）・下線著者：研究協力者

塩原哲夫

|    |        |  |     |         |     |                 |
|----|--------|--|-----|---------|-----|-----------------|
| 1  | 発表者    | <b>Shiohara T</b> , <u>Aoyama Y</u> , Mizukawa Y   |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | Monitoring the acute response in severe hypersensitivity reactions to drugs.   |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | Curr Opin Clin Immunol Allergy.  |     |         |     |                 |
|    | 巻号     |  | ページ |         | 出版年 | 201<br>In press |
| 2* | 発表者    | Kano Y, <u>Tohyama M</u> , <b>Aihara M</b> , Matsukura S, Watanabe H, <b>Sueki H</b> , Iijima M, <b>Morita E</b> , <u>Niihara H</u> , <b>Asada H</b> , <b>Kabashima K</b> , <b>Azukizawa H</b> , <b>Hashizume H</b> , Nagao K, <b>Takahashi H</b> , <b>Abe R</b> , <b>Sotozono C</b> , <b>Kurosawa M</b> , <u>Aoyama Y</u> , Chu CY, Chung WH, <b>Shiohara T</b> |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | Sequelae in 145 patients with drug-induced hypersensitivity syndrome/drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms: Survey conducted by the Asian Research Committee on Severe Cutaneous Adverse Reactions (ASCAR).  |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | J Dermatol   |     |         |     |                 |
|    | 巻号     | Mar42(3)   | ページ | 276-282 | 出版年 | 2015            |
| 3* | 発表者    | <b>Shiohara T</b> , Takahashi R, Ushigome Y, Kano Y  |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | Regulatory T cells in severe drug eruptions.   |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | Curr Immunol Rev   |     |         |     |                 |
|    | 巻号     | 10   | ページ | 41-50   | 出版年 | 2014            |
| 4* | 発表者    | <b>Shiohara T</b> , Ushigome U, Kano Y, Takahashi R  |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | Crucial role of viral reactivations in the development of severe drug eruptions.   |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | Clinical Reviews in Allergy & Immunology   |     |         |     |                 |
|    | 巻号/ページ | DOI 10.1007/s12016-014-8421-3[Epub ahead of print]   |     |         | 出版年 | 2014            |
| 5* | 発表者    | Ishida T, Kano Y, Mizukawa Y, <b>Shiohara T</b>  |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | The dynamics of herpesvirus reactivations during and after severe drug eruptions: their relation to the clinical phenotype and therapeutic outcome.  |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | Allergy  |     |         |     |                 |
|    | 巻号     | 69(6)  | ページ | 798-805 | 出版年 | 2014            |
| 6  | 発表者    | Demoly P, Adkinson F, Brockow K, Castells M, Chiriac AM, Greenberger PA, Khan DA, Lang DM, Park HS, Pichler W, Sanchez-Borges M, <b>Shiohara T</b> , Thong BY  |     |         |     |                 |
|    | 論文タイトル | International consensus on drug allergy.   |     |         |     |                 |
|    | 発表誌    | Allergy  |     |         |     |                 |

|    |        |  |     |           |     |      |
|----|--------|--|-----|-----------|-----|------|
|    | 巻号     | 69(4)  | ページ | 420-437   | 出版年 | 2014 |
| 7  | 発表者    | 佐藤洋平, 平原和久, 狩野葉子, 塩原哲夫   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 肺真菌症患者に生じた急性汎発性発疹性膿疱症 (AGEP) の1例.                                |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 臨皮   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 68   | ページ | 775-780   | 出版年 | 2014 |
| 8  | 発表者    | 塩原哲夫   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 重症薬疹の診断と治療 アップデート 序 薬疹が“重症”になるとき.                                |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | アレルギー免疫  |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 21   | ページ | 1185-1188 | 出版年 | 2014 |
| 9  | 発表者    | 塩原哲夫   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 薬剤性過敏症症候群.   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 医学のあゆみ   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 249  | ページ | 479       | 出版年 | 2014 |
| 10 | 発表者    | 水川良子, 塩原哲夫   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 固定薬疹の発症機序.   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 臨免疫・アレルギー科   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 61   | ページ | 581-584   | 出版年 | 2014 |
| 11 | 発表者    | 塩原哲夫   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 治療 外来を訪れるアレルギー疾患の臨床の最前線と一般日常診療の実際<br>皮膚アレルギー 内科医のための診断・鑑別と治療の要点. |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Med Pract  |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 31   | ページ | 287-290   | 出版年 | 2014 |

佐山浩二, 藤山幹子

|     |        |   |     |         |     |      |
|-----|--------|---|-----|---------|-----|------|
| 12* | 発表者    | Miyawaki S, <u>Tohyama M</u> , Irifune K, Ito R, <b>Sayama K</b>          |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Pressure sore-like ulcers on acneiform papules caused by EGFR inhibitors. |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Int Wound J   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 11  | ページ | 569-570 | 出版年 | 2014 |
| 13  | 発表者    | 小田富美子, <u>藤山幹子</u>  |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | ふつうの薬疹だと思っていたら DIHS になってしまった症例.   |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Visual Dermatology  |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 13  | ページ | 120-122 | 出版年 | 2014 |
| 14* | 発表者    | <u>藤山幹子</u>   |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | 重症薬疹 (DIHS, SJS, TEN) の検査.  |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | MB Derma  |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 216   | ページ | 22-27   | 出版年 | 2014 |



相原道子, 山口由衣, 渡邊友也

|     |        |   |     |           |     |                  |
|-----|--------|---|-----|-----------|-----|------------------|
| 15  | 発表者    | Nozaki Y, Fujita H, Okada R, Kou K, <b>Aihara M</b>   |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | Non-drug-induced Stevens-Johnson syndrome successfully treated with high-dose intravenous immunoglobulin.                                       |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | J Dermatol  |     |           |     |                  |
|     | 巻号/ページ | doi: 10.1111/1346-8138.12819. [Epub ahead of print]   |     |           | 出版年 | 2015<br>In press |
| 16* | 発表者    | Fujita H, Oda K, Sato M, Wada H, <b>Aihara M</b>  |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | Pazopanib-induced leg ulcer in a patient with malignant fibrous histiocytoma.   |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | J Dermatol  |     |           |     |                  |
|     | 巻号     | 41  | ページ | 1022-1023 | 出版年 | 2014             |
| 17* | 発表者    | Fujita H, Matsukura S, <u>Watanabe T</u> , Komitsu N, Watanabe Y, Takahashi Y, Kambara T, Ikezawa Z, <b>Aihara M</b>                            |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | The serum level of HMGB1 is preferentially high in DISH/DRESS.  |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | Br J Dermatol   |     |           |     |                  |
|     | 巻号     | 171(6)  | ページ | 1585-1588 | 出版年 | 2014             |
| 18  | 発表者    | Ueta M, Sawai H, <b>Sotozono C</b> , Hitomi Y, Kaniwa N, <b>Aihara M</b> , Kinoshita S, Tokunaga K, et al                                       |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | IKZF1, a new susceptibility gene for cold medicine-related Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis with severe mucosal involvement. |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | J Allergy Clin Immunol  |     |           |     |                  |
|     | 巻号/ページ | doi: 10.1016/j.jaci.2014.12.1916. [Epub ahead of print]   |     |           | 出版年 | 2015<br>In press |
| 19  | 発表者    | 種子島智彦, 池田信昭, 井上雄介, 相原道子   |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | トニックウォーターによる固定疹の1例.   |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | 臨皮  |     |           |     |                  |
|     | 巻号     | 68(3)   | ページ | 207-210   | 出版年 | 2014             |
| 20  | 発表者    | 久田恭子, 松倉節子, 大野真梨恵, 磯田祐士, 渡邊裕子, 守田亜希子, 相原道子, 蒲原毅   |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | ラモトリギンによる重症薬疹の4例.   |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | J Environ Dermatol Cutan Allergol   |     |           |     |                  |
|     | 巻号     | 8   | ページ | 114-123   | 出版年 | 2014             |
| 21  | 発表者    | 鈴木亜希, 陳慧芝, 内田敬久, 相原道子   |     |           |     |                  |
|     | 論文タイトル | 分子標的ソラフェニブによる多形紅斑型薬疹.   |     |           |     |                  |
|     | 発表誌    | 皮膚病診療   |     |           |     |                  |

|    |        |  |     |           |     |      |
|----|--------|--|-----|-----------|-----|------|
|    | 巻号     | 36(5)  | ページ | 445-448   | 出版年 | 2014 |
| 22 | 発表者    | 梅本淳一, 松倉節子, 池澤優子, 前田修子, 村石満ちる, 相原道子, 池澤善郎, 蒲原毅     |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 肝障害が遷延しステロイドパルス療法と IVIG が有効と考えた薬剤性過敏症症候群(DIHS)の1例. |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | J Environ Dermatol Cutan Allergol                  |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 8  | ページ | 43-51     | 出版年 | 2014 |
| 23 | 発表者    | 蒲原毅, 岡田瑠奈, 中村和子, 松倉節子, 相原道子                        |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 薬剤性過敏症症候群に慢性甲状腺炎を合併した例.                            |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 皮膚病診療  |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 36(9)  | ページ | 862-866   | 出版年 | 2014 |
| 24 | 発表者    | 渡邊裕子, 相原道子   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 特集 内科医に求められる他科の知識 第6章 皮膚科 薬疹.                      |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 内科   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 114(6)   | ページ | 1172-1174 | 出版年 | 2014 |
| 25 | 発表者    | 中村和子, 相原道子   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 特集 薬物アレルギー—疑うべきポイントと対処法 薬疹の鑑別診断.                   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 月刊薬事   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 56   | ページ | 2151-2155 | 出版年 | 2014 |
| 26 | 発表者    | 松倉節子, 相原道子   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 内科疾患と皮疹 薬疹.  |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Medicina   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 51(5)  | ページ | 859-863   | 出版年 | 2014 |
| 27 | 発表者    | 相原道子   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 特集 重症薬疹の診断と治療 アップデート I. 重症薬疹の分類.                   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | アレルギー・免疫   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 21(8)  | ページ | 1190-1196 | 出版年 | 2014 |

末木博彦, 渡辺秀晃, 宇野裕和

|     |        |  |     |         |     |      |
|-----|--------|--|-----|---------|-----|------|
| 28* | 発表者    | <u>Uno H</u> , <u>Kabashima K</u> , <u>Tohyama M</u> , Watanabe T, Hashimoto K, Iijima M, <u>Sueki H</u> , <u>Watanabe H</u>   |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | TNF- $\alpha$ as a useful predictor of human herpesvirus-6 reactivation and indicator of the disease process in drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS)/drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms (DRESS). |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol Sci   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 74   | ページ | 177-179 | 出版年 | 2014 |

|     |        |   |     |           |     |      |
|-----|--------|---|-----|-----------|-----|------|
| 29* | 発表者    | Sueki H, Sasaki M, Kamiyama T, Ohtoshi S, <u>Watanabe H</u> , Nakada T  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Drug-induced hypersensitivity syndrome/drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms with histologic features mimicking cutaneous pseudolymphoma. |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 41  | ページ | 856-857   | 出版年 | 2014 |
| 30  | 発表者    | 末木博彦  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | アレルギー検査法 皮膚の特殊検査 皮膚生検.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー・免疫  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 21(11)  | ページ | 1788-1793 | 出版年 | 2014 |
| 31  | 発表者    | 末木博彦  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 特集: 実践的な精神科薬物療法のトピックス 薬疹とその対応.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 精神科   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 25(5)   | ページ | 521-526   | 出版年 | 2014 |
| 32  | 発表者    | <u>渡辺秀晃</u>   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Stevens-Johnson 症候群 (SJS) と中毒性表皮壊死症 (TEN) .   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 薬事  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 56  | ページ | 2157-2161 | 出版年 | 2014 |
| 33  | 発表者    | <u>渡辺秀晃</u>   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | ふつうの薬疹だと思っていたら重症化した症例.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Visual Dermatology  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 13  | ページ | 123-125.  | 出版年 | 2014 |
| 34  | 発表者    | 猿田祐輔, 今泉牧子, <u>渡辺秀晃</u> , 末木博彦  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | <u>渡辺秀晃</u> : ふつうの薬疹だと思っていたら重症化した症例.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Visual Dermatology  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 13  | ページ | 123-125   | 出版年 | 2014 |
| 35  | 発表者    | 猿田祐輔, 今泉牧子, <u>渡辺秀晃</u> , 末木博彦  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | ランサップによる薬疹.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Visual Dermatology  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 13  | ページ | 144-145.  | 出版年 | 2014 |
| 36  | 発表者    | 飯田剛士, 濱田和俊, <u>渡辺秀晃</u> , 秋山正基, 末木博彦  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | トシリズマブによる薬疹.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Visual Dermatol   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 13  | ページ | 146-147   | 出版年 | 2014 |
| 37  | 発表者    | 芳田悠里, 高橋奈々子, <u>渡辺秀晃</u>  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | ふつうの薬疹だと思っていたら手足口病が原因であった症例.  |     |           |     |      |

|  |     |                    |     |         |     |      |
|--|-----|--------------------|-----|---------|-----|------|
|  | 発表誌 | Visual Dermatology |     |         |     |      |
|  | 巻号  | 13                 | ページ | 132-134 | 出版年 | 2014 |

森田栄進, 新原寛之

|     |        |   |     |           |     |      |
|-----|--------|---|-----|-----------|-----|------|
| 38  | 発表者    | Niihara H, Kohno K, Taketani T, Kaneko S, Ito T, Sugamori T, Takahashi N, Miyaoka T, Okazaki S, Yasuda H, Furuya M, Nagahama M, <b>Morita E</b>         |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Simple and rapid detection of HLA-A*31:01 for prediction of carbamazepine-induced hypersensitivity using loop-mediated isothermal amplification method. |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol Sci  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 74  | ページ | 88-92     | 出版年 | 2014 |
| 39  | 発表者    | 千貫祐子, 伊藤和行, 高橋仁, <b>森田栄伸</b>  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 知っておきたい重症薬疹の新たな展開 セツキシマブによるアナフィラキシーの予知予防  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 日本皮膚科学会雑誌   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 124(13)   | ページ | 3090-3092 | 出版年 | 2014 |
| 40* | 発表者    | 千貫祐子, 伊藤和行, 武田真紀子, 竹内薫, 高橋仁, <b>森田栄伸</b>  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | セツキシマブによるアナフィラキシーショックの4例— $\alpha$ -gal 特異的 IgE 検出による回避の可能性—.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 日本皮膚科学会雑誌   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 124(2)  | ページ | 179-183   | 出版年 | 2014 |
| 41  | 発表者    | <b>森田栄伸</b> , 千貫祐子, 高橋仁   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 牛肉による蕁麻疹は抗がん剤の副作用を予知している.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 日皮協ジャーナル  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 36(2)   | ページ | 93-96     | 出版年 | 2014 |
| 42* | 発表者    | <b>森田栄伸</b> , 千貫祐子, 高橋仁   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 重症薬疹としてのアナフィラキシー  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー・免疫  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 20(3)   | ページ | 66-71     | 出版年 | 2014 |
| 43* | 発表者    | <b>森田栄伸</b> , 千貫祐子, 高橋仁   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 蕁麻疹～牛肉による蕁麻疹はセツキシマブのアナフィラキシーを予知している～.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー・免疫  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 21(3)   | ページ | 465-580   | 出版年 | 2014 |

浅田秀夫, 小川浩平, 長谷川文子, 井本恭子, 宮川史

|     |     |   |  |  |  |  |
|-----|-----|---|--|--|--|--|
| 44* | 発表者 | Miyagawa F, Hasegawa A, Imoto K, <u>Ogawa K</u> , Kobayashi N, Ito K, Fujita H, |  |  |  |  |
|-----|-----|---|--|--|--|--|

|     |        |   |     |           |     |      |
|-----|--------|---|-----|-----------|-----|------|
|     |        | <b>Aihara M, Watanabe H, Sueki H, Tohyama M, Asada H</b>  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Differential expression profile of Th1/Th2-associated chemokines characterizes Stevens-Johnson syndrome/toxic epidermal necrolysis (SJS/TEN) and drug-induced hypersensitivity syndrome /drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms (DIHS/DRESS) as distinct entities. |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Eur J Dermatol  |     |           |     |      |
|     | 巻号/ページ | doi: 10.1684/ejd.2014. 2477. [Epub ahead of print]  | 出版年 | 2014      |     |      |
| 45* | 発表者    | <b>Ogawa K, Morito H, Hasegawa A, Miyagawa F, Kobayashi N, Watanabe H, Sueki H, Tohyama M, Hashimoto K, Kano Y, Shiohara T, Ito K, Fujita H, Aihara M, Asada H</b>  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Elevated serum thymus and activation-regulated chemokine (TARC/CCL17) relates to reactivation of human herpesvirus 6 in drug reactions with eosinophilia and systemic symptoms (DRESS)/ drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS).  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Br J Dermatol   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 171(2)  | ページ | 425-427   | 出版年 | 2014 |
| 46* | 発表者    | Morito H, <b>Ogawa K</b> , Fukumoto T, Kobayashi N, Morii T, Kasai T, Nonomura A, Kishimoto T, <b>Asada H</b>   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Increased ratio of FoxP3+ regulatory T cells/CD3+ T cells in skin lesions in drug-induced hypersensitivity syndrome/drug rash with eosinophilia and systemic symptoms.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Clin Exp Dermatol   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 39(3)   | ページ | 284-291   | 出版年 | 2014 |
| 47  | 発表者    | Park K, Ommori R, Imoto K, <b>Asada H</b>   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Epidermal growth factor receptor inhibitors selectively inhibit the expression of human $\beta$ -defensins induced by Staphylococcus epidermidis.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol Sci  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 75(2)   | ページ | 94-99     | 出版年 | 2014 |
| 48  | 発表者    | 浅田秀夫  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 上皮成長因子受容体(EGFR)阻害薬による皮膚障害への対処法.   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Visual Dermatology  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 13(2)   | ページ | 176-177   | 出版年 | 2014 |
| 49  | 発表者    | 浅田秀夫  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 重症薬疹とウイルス感染 (特集: 重症薬疹の診断と治療 アップデート) .   |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー・免疫  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 21(8)   | ページ | 1214-1219 | 出版年 | 2014 |
| 50  | 発表者    | 宮川史, 浅田秀夫   |     |           |     |      |

|    |        |                    |     |           |     |      |
|----|--------|--------------------|-----|-----------|-----|------|
|    | 論文タイトル | 薬剤性過敏症症候群 (DIHS) . |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 薬事                 |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 56(14)             | ページ | 2162-2166 | 出版年 | 2014 |
| 51 | 発表者    | 小川浩平, 浅田秀夫         |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 重症薬疹診断のバイオマーカー.    |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | 日本皮膚科学会雑誌          |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 124(13)            | ページ | 3084-3086 | 出版年 | 2014 |

椛島健治, 中島沙恵子

|     |        |  |     |       |     |      |
|-----|--------|--|-----|-------|-----|------|
| 52  | 発表者    | Honda T, <b>Kabashima K</b>  |     |       |     |      |
|     | 論文タイトル | Prostanoids in allergy.  |     |       |     |      |
|     | 発表誌    | Allergol Int   |     |       |     |      |
|     | 巻号     | Jan;64(1)  | ページ | 11-16 | 出版年 | 2015 |
| 53  | 発表者    | <b>Kabashima K</b> , Izuhara K   |     |       |     |      |
|     | 論文タイトル | Lipid mediators in allergy: Link between human and animal models.  |     |       |     |      |
|     | 発表誌    | Allergol Int   |     |       |     |      |
|     | 巻号     | Jan;64(1)  | ページ | 2-3   | 出版年 | 2015 |
| 54  | 発表者    | Nakamizo S, Egawa G, Tomura M, Sakai S, Tsuchiya S, Kitoh A, Honda T, Otsuka A, <u>Nakajima S</u> , Dainichi T, Tanizaki H, Mitsuyama M, Sugimoto Y, Kawai K, Yoshikai, Y, Miyachi Y, <b>Kabashima K</b> |     |       |     |      |
|     | 論文タイトル | Dermal V $\gamma$ 4(+) $\gamma$ $\delta$ T Cells Possess a Migratory Potency to the Draining Lymph Nodes and Modulate CD8(+) T-Cell Activity through TNF- $\alpha$ Production.                           |     |       |     |      |
|     | 発表誌    | J Invest Dermatol  |     |       |     |      |
|     | 巻号/ページ | doi: 10.1038/jid.2014.516. [Epub ahead of print]   |     |       | 出版年 | 2015 |
| 55* | 発表者    | Honda T, Hishizawa M, Kataoka TR, Ohmori K, Takaori-Kondo A, Miyachi Y, <b>Kabashima K</b>   |     |       |     |      |
|     | 論文タイトル | Stevens-Johnson Syndrome Associated with Mogamulizumab-induced Deficiency of Regulatory T cells in an Adult T-cell Leukaemia Patient.  |     |       |     |      |
|     | 発表誌    | Acta Derm Venereol   |     |       |     |      |
|     | 巻号/ページ | doi: 10.2340/00015555-2027. [Epub ahead of print]  |     |       | 出版年 | 2015 |
| 56  | 発表者    | Dainichi T, Hanakawa S, <b>Kabashima K</b>   |     |       |     |      |
|     | 論文タイトル | Classification of inflammatory skin diseases: a proposal based on the disorders of the three-layered defense systems, barrier, innate immunity and acquired immunity.                                    |     |       |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol Sci   |     |       |     |      |
|     | 巻号     | Nov76(2)   | ページ | 81-89 | 出版年 | 2014 |

|     |        |  |     |           |     |      |
|-----|--------|--|-----|-----------|-----|------|
| 57* | 発表者    | Natsuaki Y, Egawa G, Nakamizo S, Ono S, Hanakawa S, Okada T, Kusuba N, Otsuka, A, Kitoh A, Honda T, Nakajima S, Tsuchiya S, Sugimoto Y, Ishii KJ, Tsutsui H, Yagita H, Iwakura Y, Kubo M, Ng Lg, Hashimoto T, Fuentes J, Guttman-Yassky E, Miyachi Y, <b>Kabashima K</b> |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Perivascular leukocyte clusters are essential for efficient activation of effector T cells in the skin.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Nat Immunol  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | Nov;15(11)   | ページ | 1064-1069 | 出版年 | 2014 |
| 58  | 発表者    | Nomura T, <b>Kabashima K</b> , Miyachi Y   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | The panoply of $\alpha\beta$ T cells in the skin.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol Sci   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | Oct;76(1)  | ページ | 3-9       | 出版年 | 2014 |
| 59  | 発表者    | <b>Kabashima K</b> , Egawa G   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Intravital multiphoton imaging of cutaneous immune responses.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Invest Dermatol  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | Nov;134(11)  | ページ | 2680-2684 | 出版年 | 2014 |
| 60  | 発表者    | Honda T, <b>Kabashima K</b> , Fujii Y, Katoh M, Miyachi Y  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Autoimmune progesterone dermatitis that changed its clinical manifestation from anaphylaxis to fixed drug eruption-like erythema.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | May;41(5)  | ページ | 447-448   | 出版年 | 2014 |
| 61* | 発表者    | Shibuya R, Tanizaki H, Nakajima S, Koyanagi I, Kataoka TR, Miyachi Y, <b>Kabashima K</b>   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | DIHS/DRESS with Remarkable Eosinophilic Pneumonia Caused by Zonisamide.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Acta Derm Venereol   |     |           |     |      |
|     | 巻号     | Jan15;95(2)  | ページ | 229-230   | 出版年 | 2015 |

### 小豆澤宏明

|     |        |  |     |         |     |      |
|-----|--------|--|-----|---------|-----|------|
| 62  | 発表者    | Hashimoto N, Yamaoka T, Koguchi-Yoshioka H, Tanaka A, Tanemura A, <b>Azukizawa H</b> , Murota H, Kang J, Nakagawa Y, Shimazu T, Katayama I     |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Development of Necrotising Fasciitis in a Patient Treated for Rheumatoid Arthritis with Tocilizumab.   |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Acta Derm Venereol   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 95   | ページ | 370-371 | 出版年 | 2015 |
| 63* | 発表者    | Chung WH, Chang WC, Lee YS, Wu YY, Yang CH, Ho HC, Chen MJ, Lin JY, Hui RC, Ho JC, Wu WM, Chen TJ, Wu T, Wu YR, Hsieh MS, Tu PH, Chang CN, Hsu |     |         |     |      |

|     |        |   |     |           |     |      |
|-----|--------|---|-----|-----------|-----|------|
|     |        | CN, Wu TL, Choon SE, Hsu CK, Chen DY, Liu CS, Lin CY, Kaniwa N, Saito Y, Takahashi Y, Nakamura R, <b>Azukizawa H</b> , Shi Y, Wang TH, Chuang SS, Tsai SF, Chang CJ, Chang YS, Hung SI      |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | Taiwan Severe Cutaneous Adverse Reaction Consortium; Japan Pharmacogenomics Data Science Consortium. Genetic variants associated with phenytoin-related severe cutaneous adverse reactions. |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | JAMA  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | Aug6;312(5)   | ページ | 525-534   | 出版年 | 2014 |
| 64  | 発表者    | 小豆澤宏明   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 【薬物アレルギー-疑うべきポイントと対処法】 薬物アレルギーの発症機序.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | 薬事  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 56 巻 14 号   | ページ | 2135-2140 | 出版年 | 2014 |
| 65* | 発表者    | 小豆澤宏明   |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | 【重症薬疹の診断と治療 アップデート】 重症薬疹の検査.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー・免疫  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 1 巻 8 号   | ページ | 1240-1246 | 出版年 | 2014 |
| 66* | 発表者    | 小豆澤宏明, 横見明典, 谷守, 室田浩之, 中山貴寛, 玉木康博, 野口眞三郎, 片山一朗  |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | パクリタキセル投与中にみられた顔面紅斑の 2 例-Fixed erythroderma plaque-.  |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology  |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 8 巻 2 号   | ページ | 109-113   | 出版年 | 2014 |

#### 橋爪秀夫

|     |        |                            |     |           |     |      |
|-----|--------|----------------------------|-----|-----------|-----|------|
| 67* | 発表者    | 橋爪秀夫                       |     |           |     |      |
|     | 論文タイトル | アレルギー用語解説シリーズ p-i concept. |     |           |     |      |
|     | 発表誌    | アレルギー                      |     |           |     |      |
|     | 巻号     | 63 巻 8 号                   | ページ | 1140-1141 | 出版年 | 2014 |

#### 阿部理一郎

|     |        |  |  |  |  |  |
|-----|--------|--|--|--|--|--|
| 68* | 発表者    | Saito N, Qiao H, Yanagi T, Shinkuma S, Suto A, Fujita Y, Suzuki S, Nomura T, Nakamura H, Nagao K, Obuse C, Shimizu H, <b>Abe R</b> |  |  |  |  |
|     | 論文タイトル | An annexin A1-FPR1 interaction contributes to necroptosis of keratinocytes in severe cutaneous adverse drug reactions              |  |  |  |  |
|     | 発表誌    | Sci Transl Med   |  |  |  |  |



|     |        |   |     |         |     |                  |
|-----|--------|---|-----|---------|-----|------------------|
|     | 巻号     | 16  | ページ | 245ra95 | 出版年 | 2014             |
| 69* | 発表者    | Suda G, Yamamoto Y, Nagasaka A, Furuya K, Kudo M, Chuganji Y, Tsukuda Y, Tsunematsu S, Sato F, Terasita K, Nakai M, Horimoto H, Sho T, Natsuizaka M, Ogawa K, Ohnishi S, Chuma M, Fujita Y, <b>Abe R</b> , Taniguchi M, Nakagawa M, Asahina Y, Sakamoto N |     |         |     |                  |
|     | 論文タイトル | NORTE Study Group. Serum granulysin levels as a predictor of serious telaprevir-induced dermatological reactions. Hepatol Res   |     |         |     |                  |
|     | 発表誌    | Hepatol Res   |     |         |     |                  |
|     | 巻号/ページ | 2014 Sep 11. doi: 10.1111/hepr.12421. [Epub ahead of print]   |     |         | 出版年 | 2015<br>In press |

### 黒沢美智子

|    |        |                                       |     |           |     |      |
|----|--------|---------------------------------------|-----|-----------|-----|------|
| 70 | 発表者    | 黒沢美智子                                 |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | 特集 重症薬疹の診断と治療 アップデート II. 我が国の重症薬疹の疫学. |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | アレルギー・免疫                              |     |           |     |      |
|    | 巻号     | 21                                    | ページ | 1197-1207 | 出版年 | 2014 |

### 外園千恵

|     |        |  |     |         |     |      |
|-----|--------|--|-----|---------|-----|------|
| 71  | 発表者    | Watanabe A, <b>Sotozono C</b> , Ueta M, Shinomiya K, Kinoshita S, Kakizaki H, Selva D  |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Folliculitis in clinically "quiet" chronic Stevens-Johnson syndrome.   |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Ophthal Plast Reconstr Surg.   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 30(1)  | ページ | 80-82.  | 出版年 | 2014 |
| 72  | 発表者    | Ueta M, Kaniwa N, <b>Sotozono C</b> , Tokunaga K, Saito Y, Sawai H, Miyadera H, Sugiyama E, Maekawa K, Nakamura R, Nagato M, <b>Aihara M</b> , Matsunaga K, Takahashi Y, Furuya H, Muramatsu M, Ikezawa Z, Kinoshita S |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Independent strong association of HLA-A*02:06 and HLA-B*44:03 with cold medicine-related Stevens-Johnson syndrome with severe mucosal involvement.   |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Sci Rep  |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 4  | ページ | 4862    | 出版年 | 2014 |
| 73* | 発表者    | <b>Sotozono C</b> , Inatomi T, Nakamura T, Koizumi N, Yokoi N, Ueta, M, Matsuyama K, Kaneda H, Fukushima M, Kinoshita S  |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Cultivated oral mucosal epithelial transplantation for persistent epithelial defect in severe ocular surface diseases with acute inflammatory activity.  |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Acta Ophthalmologica   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | 92(6)  | ページ | e447-53 | 出版年 | 2014 |
| 74* | 発表者    | <b>Sotozono C</b> , Yamauchi N, Maeda S, Kinoshita S.  |     |         |     |      |

|    |        |  |     |         |     |      |
|----|--------|--|-----|---------|-----|------|
|    | 論文タイトル | Tear Exchangeable Limbal Rigid Contact Lens for Ocular Sequelae Due to Stevens-Johnson Syndrome or Toxic Epidermal Necrolysis.   |     |         |     |      |
|    | 発表誌    | Am J Ophthalmol  |     |         |     |      |
|    | 巻号     | 158(5)   | ページ | 983-993 | 出版年 | 2014 |
| 75 | 発表者    | Ueta M, Kannabiran C, Wakamatsu TH, Kim MK, Yoon KC, Seo KY, Joo CK, Sangwan V, Rathi V, Basu S, Shamaila A, Lee HS, Yoon S, <b>Sotozono C</b> , Gomes JÁ, Tokunaga K, Kinoshita S |     |         |     |      |
|    | 論文タイトル | Trans-ethnic study confirmed independent associations of HLA-A*02:06 and HLA-B*44:03 with cold medicine-related Stevens-Johnson syndrome with severe ocular surface complications. |     |         |     |      |
|    | 発表誌    | Sci Rep  |     |         |     |      |
|    | 巻号     | 4  | ページ | 5981    | 出版年 | 2014 |
| 76 | 発表者    | Kim DH, Yoon KC, Seo KY, Lee HS, Yoon SC, <b>Sotozono C</b> , Ueta M, Kim MK   |     |         |     |      |
|    | 論文タイトル | The Role of Systemic Immunomodulatory Treatment and Prognostic Factors on Chronic Ocular Complications in Stevens-Johnson Syndrome.  |     |         |     |      |
|    | 発表誌    | Ophthalmology.   |     |         |     |      |
|    | 巻号     | 122(2)   | ページ | 254-264 | 出版年 | 2015 |
| 77 | 発表者    | 上田真由美  |     |         |     |      |
|    | 論文タイトル | 重症薬疹と眼障害.  |     |         |     |      |
|    | 発表誌    | アレルギー免疫  |     |         |     |      |
|    | 巻号     | 21(8)  | ページ | 88-96   | 出版年 | 2014 |

井川健, 佐藤貴博, 魚島勝美

|     |        |  |     |         |     |      |
|-----|--------|--|-----|---------|-----|------|
| 78  | 発表者    | Shibama S, <b>Igawa K</b> , Munetsugu T, Fukuyama K, Nishizawa A, Takayama K, Yokozeki H   |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | A case of sarcoidosis presenting as livedo.  |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | Ann Dermatol   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | Dec;26(6)  | ページ | 773-774 | 出版年 | 2014 |
| 79* | 発表者    | <u>Nishizawa A</u> , <b>Igawa K</b> , Teraki H, Yokozeki H   |     |         |     |      |
|     | 論文タイトル | Diffuse disseminated lichenoid-type cutaneous sarcoidosis mimicking erythroderma. Int J Dermatol.  |     |         |     |      |
|     | 発表誌    | J Dermatol   |     |         |     |      |
|     | 巻号     | Aug;53(8)  | ページ | e369-70 | 出版年 | 2014 |
| 80* | 発表者    | <b>Igawa K</b> , Kokubu C, Yusa K, Horie K, Yoshimura Y, Yamauchi K, Suemori H, Yokozeki H, Toyoda M, Kiyokawa N, Okita H, Miyagawa Y, Akutsu H, Umezawa A, Katayama I, Takeda J |     |         |     |      |

|    |        |   |     |           |     |      |
|----|--------|---|-----|-----------|-----|------|
|    | 論文タイトル | Removal of reprogramming transgenes improves the tissue reconstitution potential of keratinocytes generated from human induced pluripotent stem cells. Stem Cells Transl Med. |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Stem Cells Transl Med   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Sep;3(9)  | ページ | 992-1001  | 出版年 | 2014 |
| 81 | 発表者    | Kato K, Hanafusa T, <b>Igawa K</b> , Tatsumi M, Takahashi Y, Yamanaka T, Katayama I   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | A rare case of annular pustular psoriasis associated with pemphigus foliaceus.  |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Ann Dermatol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Apr;26(2)   | ページ | 260-261   | 出版年 | 2014 |
| 82 | 発表者    | Senda S, <b>Igawa K</b> , Nishioka M, Murota H, Katayama I  |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | Systemic sclerosis with sarcoidosis: case report and review of the published work.  |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | J Dermatol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | May;41(5)   | ページ | 421-423   | 出版年 | 2014 |
| 83 | 発表者    | <b>Igawa K</b> , Konishi M, Moriyama Y, Fukuyama K, Yokozeki H  |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | Erythroderma as drug eruption induced by intravesical mitomycin C therapy.  |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | J Eur Acad Dermatol Venereol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Mar29(3)  | ページ | 613-614   | 出版年 | 2015 |
| 84 | 発表者    | Inoue T, Yamaoka T, Murota H, Yokomi A, Tanemura A, <b>Igawa K</b> , Tani M, Katayama I   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | Effective oral psoralen plus ultraviolet a therapy for digital ulcers with revascularization in systemic sclerosis.   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Acta Derm Venereol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Mar;94(2)   | ページ | 250-251   | 出版年 | 2014 |
| 85 | 発表者    | Rosales-Rocabado JM, Kaku M, Kitami M, Akiba Y, <b>Uoshima K</b>  |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | Osteoblastic differentiation and mineralization ability of periosteum-derived cells compared with bone marrow and calvaria-derived cells.                                     |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | J Oral Maxillofac Surg.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Apr;72(4)   | ページ | 694.e1-9. | 出版年 | 2014 |
| 86 | 発表者    | Furuya A, Takahashi E, Ishii N, Hashimoto T, <b>Satoh T</b>   |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | IgG/IgA pemphigus recognizing desmogleins 1 and 3 in a patient with Sjögren's syndrome.   |     |           |     |      |
|    | 発表誌    | Eur J Dermatol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号     | Jul-Aug24(4)  | ページ | 512-513   | 出版年 | 2014 |
| 87 | 発表者    | Ono K, Hashimoto T, <b>Satoh T</b>  |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル | Eosinophilic Pustular Folliculitis Clinically Presenting as Orofacial Granuloma:  |     |           |     |      |

|    |  |   |     |           |     |      |
|----|--|---|-----|-----------|-----|------|
|    | Successful Treatment with Indomethacin, But Not Ibuprofen. |   |     |           |     |      |
|    | 発表誌  | Acta Derm Venereol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号   | Mar9;95(3)  | ページ | 361-362   | 出版年 | 2015 |
| 88 | 発表者  | Hashimoto T, <b>Satoh T</b> , Furuya A, Kataoka N, Yokozeki H             |     |           |     |      |
|    | 論文タイトル   | Kimura's disease with prurigo lesions treated with systemic indomethacin. |     |           |     |      |
|    | 発表誌  | J Eur Acad Dermatol Venereol.   |     |           |     |      |
|    | 巻号   | Sep;28(9)   | ページ | 1260-1262 | 出版年 | 2014 |